

岩手・宮城県際ネットワーク

－ 平成 28 年 6 月 1 日発行 － (担当公所：岩手県県南広域振興局) (第 144 号)

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班	0228-22-2195	http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班	0220-22-6123	http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/
宮城県	気仙沼地方振興事務所 商工・振興班	0226-24-2593	http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/

圏域情報

◆◆◆岩手県県南広域振興局◆◆◆

春の藤原まつりが開催されました！

5月1日(日)～5日(木・祝)、春の藤原まつりが平泉町で開催されました。

一番の見どころである「源義経公東下り行列」では、源義経役に扮した人気俳優の高杉真宙さんが登場すると、沿道を埋める観光客から大きな歓声が飛び交いました。

天候や曜日配列に恵まれなかったことから前年比約1万3000人の減少となりましたが、過去3番目に多い33万9000人の人出となりました。

なお、平泉町は今年「平泉」世界遺産登録5周年を迎え、春の藤原まつりを皮切りに、各種イベントが開催予定です。

詳細については、下記にお問い合わせください。

(一社)平泉観光協会

電話：0191-46-2110

ホームページ：<http://hiraizumi.or.jp/>



【「平泉」世界遺産登録5周年記念イベント】
(一部抜粋)

- 6月18日～7月10日 藤原三代公画像3幅同時公開(場所；毛越寺)
- 6月29日 平和の祈り(場所：毛越寺)
- 6月29日～11月6日 中尊寺秘佛御開帳(場所：中尊寺)
- 7月2日～3日 世界遺産祭(場所：観自在王院跡)

「大船渡さんまら～めん NEOら～めん」が提供開始！

4月28日、大船渡ブランド化推進会議は、大船渡市末崎町の碁石海岸レストハウスで「大船渡さんまら～めん NEOら～めん」の完成お披露目を開催しました。

「大船渡さんまら～めん NEOら～めん」は、本年2～3月に放送されたNHK特集ドラマ「恋の三陸 列車コンで行こう！」で登場したラーメンです。

これまでに2回の改良を経て完成し、市内4つの飲食店で提供が開始されました。

ラーメンは、塩味で、焼いた半身にすり身を付けたサンマ、梅干とゆずで模した可憐なツバキが添えられています。サンマをほぐしながら食べると、どんどんスープが深みを増していきます。

「大船渡さんまら～めん NEOら～めん」を食べに来てください。



■提供店舗

碁石海岸レストハウス（大船渡市末崎町）
ちいぜる（大船渡市末崎町）
宝介（大船渡市赤崎町）
萬来食堂（大船渡市大船渡町）
※提供数に限りがある場合があります。

■価格

850円（税込）

■問い合わせ先

大船渡市ブランド化推進会議事務局
（大船渡市商工港湾部観光推進室）
電話 0192-27-3111

『三陸の方舟』リアス・アーク美術館

リアス・アーク美術館は、気仙沼湾を見下ろす丘陵地帯の一角にある美術館です。当館の名前の由来は、三陸沿岸の地形を表す「リアス式海岸」と、旧約聖書に記されている洪水伝説中に登場する「方舟」を意味する「アーク」から来ており、荒波にも似た時代の流れ、変化の中にある圏域の文化資源を「地域の記憶＝無二の財産」として調査研究、収集し、後世に伝えていくという当館の使命を象徴しています。

当館には、「歴史・民俗資料／美術作品常設展示」と「東日本大震災の記録と津波の災害史」の常設展示があります。

「歴史・民俗資料／美術作品常設展示」では、この地域を昔から現在まで変わることなく支え続けてきた「食」をキーワードとして、薄れゆく地域の民俗、習俗、歴史、生活文化を総合的に展示する歴史・民俗資料常設展「方舟日記」と、当館と所縁の作家を中心とした美術作品常設展を設置しています。

「東日本大震災の記録と津波の災害史」では、東日本大震災発生直後から約2年間にわたり行った震災被害記録と調査活動の「結晶」としての資料を常設展示、公開しています。この常設展示は、「東日本大震災をいかに表現するか、地域の未来の為にどう活かしていくか」というテーマで編集され、展示資料は当館学芸員が被災現場で撮影した写真203点、同様に収集した被災物155点、歴史資料等137点が収められています。これらの展示資料は、その姿から津波の破壊力、火災の激しさなど、物理的な破壊力等を一見して知ることができ、また災害によって奪われた日常が象徴されています。

気仙沼・南三陸の歴史や民俗、並びに東日本大震災の記憶を伝える展示物の数々を、是非ご覧ください。



■お問い合わせ先

リアス・アーク美術館

住所：宮城県気仙沼市赤岩牧沢 138-5

電話：0226-24-1611

開館時間：午前9時30分から午後5時まで
(最終入館午後4時30分)

休館日：月・火・祝日の翌日(土日を除く)

入館料：無料

観覧料：

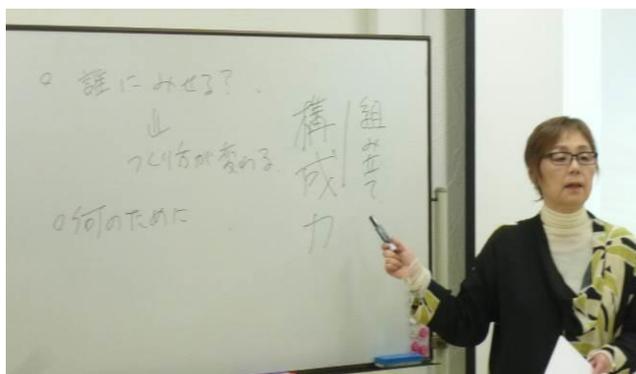
☆常設展示：一般500円／大学生・短大生・専門学生400円／高校生300円／小・中学生150円

☆企画展・特別展：展覧会ごとに異なる
※小・中学生及び高校生向けのフリーパスポートも発行しています。

URL：<http://www.riasark.com>

みやぎ地域づくり団体協議会登米支部交流会を開催しました！

「活字や写真と比べて、映像は目と耳に訴える力があります」「誰に何を伝えたいか。伝えるためには、何をどのように撮るか」平成28年2月25日、登米市迫町「アルテラスおおあみ」でのみやぎ地域づくり団体協議会登米支部の交流会は、登米市津山町出身の映像作家である小松田成子さんを講師に招いて行われました。講演では、動画作成のポイントや撮影前の準備などのお話をいただきました。その後、小松田さんから「登米の魅力を教えてもらえますか」と参加者に質問が投げかけられ、「伊豆沼の朝の渡り鳥の飛び立ち」「郷土食の紹介」「北上川クルージングでの川面の風景」などの意見が参加者から挙げられました。



今回の講演では、誰でも簡単にできる動画編集の知識を習得することができました。さらに、市民有志で仕上げた映像作品を全国発信していくことで、地域の魅力の再発見と新たな出会いが生まれ、文化交流と経済循環につながることを学びました。

「現在、ビデオカメラやスマホで誰でも動画が撮れる時代になりました。芸術に正解はありません。プロができない小さな物語を、失敗を繰り返しながら、共作してください。」小松田さんのむすびの激励を永遠の活性化に活かしていきたいと感じます。

(寄稿)

みやぎ地域づくり団体協議会登米支部監事座・ハイカラ 代表 鈴木 隆彦 氏



■問い合わせ先

みやぎ地域づくり団体協議会登米支部事務局
(宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部商工・振興班)

電話：0220-22-6123

「活動拝見！地域づくり見学会」を開催しました！

「名前は知っているけど」「昔からあるよね」。地元で地域づくりに取り組んでいる団体が、どのような活動をしているかについては、団体同士でも以外と知られていない場合があります。そこで、みやぎ地域づくり団体協議会栗原支部では、「活動拝見！地域づくり見学会」と題して、各会員団体を訪問し、活動の内容を視察する活動を昨年10月から継続して行ってきました。

5回目となる3月の見学会では、「一迫縄文編・絞り染研究会」を訪問しました。

「一迫縄文編・絞り染研究会」は、一迫地区にある「山王ろまん館」を拠点に編布の製作や土器づくり、絞り染めなどのインストラクターを務めるボランティアの団体です。平成6年に設立され、現在は7人のお母さんたちで活動しています。

今回は支部会員ほか10名で訪問し、絞り染めを体験させていただきました。染める模様は、一迫地区で縄文時代に出土した土器の文様を参考にデザインしたものだそうです。まず、模様になる線に沿って白いハンカチを針と糸でちくちくと縫っていきます。そして、その糸を強く引き絞った状態のまま染料で染めます。染め上がった後で糸を外せばできあがり。



鮮やかなインディゴ・ブルーに染め上がったハンカチに、糸で絞った跡が白く残り、そのグラデーション（階調）はなんともいえない味わい。2時間弱の作業時間ですが、自分だけのデザインのハンカチができあがり、満足感はとても大きいものでした。

ボランティアのお母さんたちには、本当に手取り足取り丁寧に教えていただきました。

代表の田代日子さんは、「絞り染めは、最初は県外から来た指導者に教えてもらいましたが、その後は会員たちが工夫し、現在のやり方に至っています。今後も会員同士で協力しながら活動を続けていきたい」と語ってくれました。

栗原支部では、今後も地域でいきいきと活躍する皆さんの様子を見学する活動を継続して行く予定です。皆さんもぜひご参加ください。



■問い合わせ先

みやぎ地域づくり協議会栗原支部
(事務局)

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所
地方振興部商工・振興班内

電話：0228-22-2195

イベント情報など

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆ 「平泉世界遺産の日」シンポジウム

6月29日の「平泉世界遺産の日」を記念してシンポジウムを開催します。

池内了氏（宇宙物理学者、名古屋大学名誉教授）による基調講演「科学は平和への公共財」が行われるほか、佐々木邦世氏（中尊寺仏教文化研究所長）をコーディネーターに迎え、4名のパネリストによるパネルディスカッション「テーマ：平泉に想い 平泉を語る」も開催されます。

■開催日

6月25日（土）

■時間

午後1時30分から午後4時30分

■場所

中尊寺本堂（平泉町）

■定員

約250人（入場料無料）

■申込方法

【往復ハガキの場合】

①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号を明記し、下記宛先までお申し込みください。

〒023-0053 奥州市水沢区大手町1-2

県南広域振興局経営企画部観光商業・食産業課

【メールの場合】

上記4点を明記し、下記アドレスまでお申し込みください。

（県南広域振興局経営企画部アドレス）
BD0010@pref.iwate.jp

■問い合わせ先

岩手県県南広域振興局経営企画部
観光商業・食産業課 電話：0197-22-2812

◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆ 「平泉」世界文化遺産登録5周年記念 東北復興祈念チャリティー 中尊寺レクイエムコンサート ～ウィーンフィルの奏で～

東日本大震災被災地の復興を願い「中尊寺レクイエムコンサート」が開催されます。

当日は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の弦楽セクションの精鋭により構成された「キュッヒル・クアルテット」が演奏を行います。

■開催日

6月28日（火）

■時間

13：30 開会セレモニー

13：45 開演

■場所

中尊寺 白山神社能舞台（平泉町）

■プログラム

カザルス 鳥の歌

ハイドン 弦楽四重奏曲第82番へ長調
op. 77-2

モーツァルト クラリネット五重奏曲
イ長調 K. 581

■入場整理券

3,000円（10%が被災者支援のために寄付されます。）

※入場整理券をお求めの方は、下記「問い合わせ先」にお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・（一社）一関観光協会
電話：0191-23-0066
- ・（株）JTB 東北奥州支店
電話：0197-25-6446
- ・ベリーノホテル一関
電話：0191-23-4111

しごと場 あそび場 ちょいのぞき in 気仙沼
が開催されます

港町・気仙沼ならではのしごと場やあそび場を「ちょいのぞき」する体験型イベントが開催されます。

氷屋さんに函（はこ）屋さん、造船所に漁具屋。他の街にはない港町ならではの職場に潜入できるほか、漁師体験やツリーハウスなど自然を満喫できる遊びもたくさんあります。学んで楽しめるコンテンツが満載のプログラムです。なお、いずれのプログラムも事前予約が必要で、定員になり次第受付締切となりますので、お早めにお申し込みください。



■日時

平成 28 年 6 月 18 日（土）

※集合時間は体験毎に異なります

■集合場所

気仙沼海の市など

※集合場所は体験毎に異なります

■問い合わせ先

気仙沼観光サービスセンター（気仙沼観光コンベンション協会）

電話：0226-22-4560

■ホームページ

<http://cyoinozoki.jp/>

志津川湾夏まつり福興市が開催されます

南三陸町の夏を彩る風物詩「志津川湾夏まつり福興市」が開催されます。

伝統芸能「トコヤッサイ」踊りや音楽イベントがステージで披露されるほか、まつりの締めくくりには、復興への願いを託す夢メッセージ花火が打ち上げられ、志津川の夜空に華を咲かせます。

また、地元食材を使った料理や地場製品の販売、縁日コーナーなどたくさんの出店が立ち並びますので、ぜひお越しください。



■日時

平成 28 年 7 月 30 日（土）

午後 1 時から午後 9 時まで（予定）

■場所

南三陸町旧志津川仮設魚市場周辺特設会場

■問い合わせ先

南三陸町福興市実行委員会

電話：090-7077-2550

■ホームページ

<http://www.m-kankou.jp/>

◆◆◆◆ 宮城県東部地方振興事務所
登米地域事務所 ◆◆◆◆
第3回「登米の匠五人展」開催中!

平成29年 6/1 - 6/30
登米市で活躍する芸術家たちの作品を展示

第3回 高倉勝子先生に追悼の意を込めて
登米の匠五人展

体験教室開催
■6月5日(日) 似顔絵体験
講師: 秋山清人
■6月12日(日) 七夕飾り制作
講師: 酒井和男
■6月19日(日) コマ作り
講師: 岩淵高雄
■6月26日(日) ガラスアクセサリー制作
講師: 後藤洋一
◆各日10時~15時
◆予約不要
◆各体験は有料になります。当日お支払下さい。

高倉勝子美術館「桜小路」
会場 登米市高倉勝子美術館
登米市登米町寺池桜小路 88-1 観光駐車場内
開館時間 9:00~16:30
入館料 一般200円 高校生150円 小中学生100円
お問合せ 0220-52-2755

登米市高倉勝子美術館「桜小路」にて行われるこのイベントは、登米市で活躍する5名の芸術家の作品展示や体験コーナーが設置され、見るだけでなく、実際に手を動かして楽しめます。「ホンモノ」の芸術家から指導いただける貴重な機会となります!

詳しくは、上記チラシや美術館 HP をご覧ください。

■問い合わせ先

登米市高倉勝子美術館桜小路
電話：0220-52-2755

URL：http://www.takakura-art.com/

◆◆◆◆ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◆◆◆◆
田園風景を走る「レールバイク乗車会」開催中!

平成19年に廃線となったくりはら田園鉄道(通称「くりでん」)で、「レールバイク」の乗車会を開催しています。

「レールバイク」は、線路の上を自転車感覚で走行できる、4人乗りで2人漕ぎの乗り物です。のどかな田園風景が続く沿線を、爽やかな風を感じながらお楽しみいただけます。

また、6月から11月までの第2日曜日には、営業当時のディーゼル気動車に乗車できる「くりでん乗車会」も開催されます。

ぜひご家族皆様でお越しください。



【レールバイク乗車会】

■6月以降の開催日

6/5、6/26、7/3、7/17、7/24、8/7、8/21、
8/28、9/18、9/25、10/16、10/23
(いずれも日曜日)

※走行距離300m：8/7、10/23【先着順】
(くりでん乗車会も同時開催)

他は900mとなります。【予約可】

※予約お問い合わせは、栗原市企画課
TEL 0228-22-1125 まで。

■会場：旧くりはら田園鉄道若柳駅

(宮城県栗原市若柳字川北塚ノ根 17 - 24)

■問い合わせ先

地方振興部商工・振興班
電話：0228-22-2195

◇◆◆◇ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター ◇◆◆◇

「碁石海岸で囲碁まつり
～日台交流囲碁大会」が開催されます

6月11日（土）、大船渡市リアスホールにおいて、「日台交流囲碁大会」が開催されます。

当大会は、「碁石」をキーワードに、復興を祈念して図る目的で開催されるものです。

大船渡市の碁石岬灯台には、大正時代に置かれたという石碁盤があり、文字通り囲碁とつながりがあります。

この機会に、「囲碁の聖地・碁石」、「囲碁のまち・大船渡」という新しい大船渡の魅力をみなさんに知ってほしいと思います。

■日時 平成28年6月11日（土）午後

■場所 大船渡市民文化会館リアスホール
（大船渡市盛町字下館下18-1）

■タイムテーブル

13時～開会式

13時30分～日台女流トップ棋士対局

13時45分～親と子のやさしい囲碁入門講座

15時15分～各プログラム（指導碁、座談会、茶会、復興特別展等）

17時～閉会式

■料金 無料